

背景

河内長野市南花台地区は、ニュータウン開発から40年が経過し、当時入居した世代は70歳を超えるなど、少子高齢化・人口減少が進んでいます。

課題

「まちの担い手の減少」「地域コミュニティの縮小」「公共交通や商店等の減少」など、全国の開発団地における共通の課題をもっています。

目的

「住み慣れた場所で生きがいをもって、多世代が交流しながら暮らし続けることができるまちづくり」を目標に全国の開発団地の再生モデルとなることを目指します。

これまでの取組

生活応援プロジェクト

買い物や庭の草引きなど高齢化に伴う日常の困りごとを住民同士の助け合いで解決する取組み。

南花台モビリティ「クルクル」

生活応援から発展した住民主体の移動支援。
運行の負担軽減や安全性向上に向けて、開発団地では全国初となる住民主体の自動運転による運行を行っています。



事業内容

開発団地の再生モデルに取り組む南花台で、UR団地集約跡地になでしこリーグ所属のサッカーチームのホームスタジアムを建設します。



得られる
成果等

ニュータウンの中心部にサッカースタジアムを建設するのは、全国でもあまり例がありません。しかし、スタジアムの活用はもちろん、サッカーチームの本拠地となることで、チームを応援することによる多世代の交流、選手がまちづくりに参画することによる新たな地域活動の創出など様々な効果による団地再生を図ります。

さらに、女子選手の活躍から、すべての女性が輝く社会の実現、ジェンダー平等の実現へと繋がりたいと考えています。

企業に求めるもの等

- ・企業版ふるさと納税等を活用した寄附のご支援
- ・団地再生モデル事業のパートナーとしての参画
- ・すべての女性が輝く社会づくりへの支援・協力

企業のメリット

1. 社会貢献（SDGsの達成など企業としてのPR）
2. 市との新たなパートナーシップの構築
3. スタジアムや市HPでの企業様のご紹介

南花台地区は昨年、内閣府のスーパーシティ型特区構想に応募するなど、様々なチャレンジな取組みを進めています。



連絡先

大阪府河内長野市
総合政策部 政策企画課 政策推進係 武部・松原
TEL：0721-53-1111（代表）
✉：kikaku@city.kawachinagano.lg.jp

寄附を
する
メリット
等